

学校にいるときに地震が起きたら、わたしたちはどのようにして身を守ればよいのでしょうか。

考えてみよう 教室にいるときに地震が起きた場合、どのようなきけんがあるのでしょうか。また、そのとき、どのようにして自分の身を守ればよいのか考えてみましょう。



「落ちてこない」「たおれてこない」「いどうしてこない」場所に避難しよう。



つぎ 次のような場所にいるときに地震が起きたら、どのようにして自分の身を守ればよいのか話し合ってみましょう。

階段・しょうこう口



音楽室



校庭



体育館



学校にいるときに地震が起きた場合は、^{おち}落ちて^つついて^{こうどう}行動し、^{あんぜん}安全な場所で身を守りましょう。また、ゆれがおさまったら、
お○○○ は○○○○ し○○○○○ も○○○○
の約束を守って行動しましょう。



地震が起きたときに、落ち着いて行動するためには、日ごろからどのようなことをしておくといいてしょうか。

地震に^{そな}備え、学校の中のきけんな場所や安全な場所を、^{ともだち}ふだんから友達と話し合うなど、前もって^{たし}確かめておくことが大切です。

第3章
自分の身は自分で守る